

黒の消えないボールペンで書いてください

《家計急変世帯 記入例 表面》

様式1-3

令和8年度
家計急変

学校名

学校番号

整理番号

三重県教育委員会教育長 宛て

提出日 令和 8 年 7 月 15 日

家計が急変した日

令和 8 年 3 月 31 日

【1.誓約事項】の
5項目を確認し、
☑してください。

☑もれのないよう
にしてください。

こうこうせいとうしょうがくきゅうふきんじゅきゅうしんせいしよ《かけいきゅうへんしんせい》
高校生等奨学給付金受給申請書 《家計急変申請》

次のことを誓約（同意）のうえ、高校生等奨学給付金を申請します。
なお、当該給付金の受領については、申請書類に記入した内容で振込をお願いします。

【1.誓約事項】 次の5点を確認しました。☑（口に☑をしてください。）

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、三重県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は三重県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
- この申請の審査に必要な事項について、自治体、福祉事務所及び高等学校等へ照会することに同意します。

学校に提出する日を
記入してください。

【2.申請者（保護者等）】

※生計維持者とは原則父母のことです。

フリガナ	ミエ タロウ	高校生等 との続柄	父
申請者 (保護者等)	三重 太郎	生年月日	S 42 年 7 月 7 日 H
住民票住所 (7月1日以降)	注：住民票どおり正確に記入してください。（〇〇丁目〇〇番〇〇号など） 〒514-8570 津市広明町 1 3 番地		
通知送付先住所 (住民票住所と同じ 場合は記入不要)	注：住民票住所とは別の送付先を希望する場合のみ記入してください。 〒		

7月1日現在の
住所は住民票と
同じように記入
してください。

例：11 番地 5 を
11-5 と記入しな
いください。

父、母、祖父、祖母、本人
などを記入してください。

【3.申請者以外の保護者等】

（該当する口に☑をしてください。）

☐保護者等が1名のため省略

フリガナ	ミエ ハナコ	高校生等 との続柄	母
申請者以外の 保護者等	三重 花子		
住民票住所 (7月1日以降)	☑申請者の住所と同じ場合は記入不要。下記に住所を記入してください。		

該当する方は☑してください。

住民票以外の住所
に通知の送付を
希望する場合のみ、
記入してください。
※郵便が必ず届く
住所を記入！

【4.対象となる高校生等】

（該当するものに○をつけてください。）※別紙1「記入上の注意」を参照

フリガナ	ミエ シロウ	生年月日	S (H) 22 年 7 月 7 日
名前	三重 太郎 次郎	これまでに 奨学給付金を 受給した回数	なし (1回) (2回) (3回) (4回) (不明)
申請日現在 在学する 高等学校等	種類 学校名 学年 課程	(国立) ●●● (公立) ●●● (高等学校) 1年 (全日) (定時) (通信) (高専) (その他)	
過去に在学し た高等学校等	種類 学校名 課程	(国立) ●●● (公立) ●●● (高等学校) (高専) (その他)	
	在学期間	H 年 月 ~ H 年 月	

(三重県教育委員会使用欄)

月収入	月収入	月収入	か月分合計
			= A
月収入	月収入	月収入	か月分合計
			= B

R8年度住民税所得割額合計

円

世帯人数

人

世帯年収基準額

円

基準内

基準外

書き間違いを訂正する場合は、修正テープや修正液は使わないでください。
二重線を引いてその近くに訂正したものを書いてください。

《家計急変世帯 記入例 裏面》

【5. 保護者等の収入状況について】

(該当する口に☑をしてください。)

☒ 私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。

次の者の課税証明書等を提出します。

(該当する①～⑤に☑をしてください。②～⑤の場合には、理由欄の該当する口に☑をしてください。)

※注1 a.在学中に高校生等本人が成人（18歳）したが、両親等が生計維持者として変更がない場合は、①または②を☑してください。その場合は、親権者を「主たる生計維持者」と読み替えます。
b.入学時点で高校生等本人が成人（18歳）になっている場合は、④または⑤を☑してください。

①	親権者（両親）2名 ※注1	理由（②～⑤の場合には、必ず☑が必要です。）
②	親権者1名 ※注1（単なる別居は、①親権者2名になります。）	☐ 認定基準日より前に親権者が離婚・死別したため。
③	未成年後見人（ ）名 （複数専任されている場合は全員分）	☐ 再婚はしたが、対象となる高校生等と再婚相手は養子縁組をしていないため。
④	主たる生計維持者 1名 ※上記②以外 （生徒の生計をその収入により維持している者）	☐ 出産時に婚姻状態になかったため。
⑤	対象となる高校生等本人 （親権者、未成年後見人及び主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）	☐ 対象となる高校生等本人が成人のため。
		☐ 就学に要する経費を親権者に求めることが困難なため。（下記に理由を記入してください。）
		☐ その他（理由をご記入ください。） （DV・虐待等の場合など、可能な範囲で記入してください。）

例：唯一の生計維持者である母が失踪し、祖父母が面倒を見ているため。

※理由が収まらないときは任意の別紙を添付してください。理由によっては詳細をお伺いする場合があります。

【6. 扶養親族について】

☐ に☑をしてください。

☒ 私（申請者）と下記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者として関係が成立し、扶養親族として関係が成立します。※収入状況に変化があった保護者等の必要書類を提出してください。

☒ 下記に記入したものの全員が記載された住民票を提出します。

- 年齢・扶養の状況等は申請日現在の状況で記入してください。
- 同居していなくても就労しておらず、申請者または申請者以外の生計維持者に扶養されている場合は記入してください。
- 同居していても就労しており、健康保険に加入している場合は対象外です。

社会保険に加入の場合、保険証の被保険者が申請者は「1」、申請者以外の生計維持者は「2」、本人は「3」。国民健康保険に加入の場合は「3」に○をしてください。

高校生等との関係	申請者（扶養者）との関係	扶養されている人の名前	生年月日（年齢） ※年齢は申請日現在	扶養の理由	（申請者が加入している）保険者名称	保険証の被保険者
例1 姉	長女	伊勢 志摩子	H16.4.10 (22)	無職	国民健康保険の場合） 国民健康保険（〇〇市）	1・2・③
例2 弟	次男	伊勢 鈴鹿	H23.6.2 (15)	中学2年生	（社会保険の場合） 全国健康保険協会	①・2・3
高校生等本人	次男	三重 次郎	H22.7.7 (16)	高校1年生	全国健康保険協会	①・2・3
	兄	長男	三重 太陽	大学2年生	全国健康保険協会	①・2・3
	妹	長女	三重 幸子	中学2年生	全国健康保険協会	①・2・3
						1・2・3
						1・2・3

① 申請者及び申請者以外の生計維持者が扶養している人数 (3) 人

② 申請者及び申請者以外の生計維持者 (2) 人

①+②

5 人

★上記に書ききれない場合は、別紙（A4サイズの任意の用紙）に記入してください。

①扶養親族の人数 ②申請者及び申請者以外の生計維持者の人数を記入してください。

左記の合計の人数を記入してください。

記入が終わりましたら、記入もれ、添付書類もれがないかを再度確認して提出してください。